

漁海況情報第1報 (2011年10月27日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

県北部で表面水温は平年より低く、100m深の水温は平年よりも高くなっている。

水産庁漁業調査船「照洋丸」で実施した本県沿岸沖合域の海洋観測結果についてお知らせします。

本県沿岸から沖合の表面水温は、17～20℃台となっており、気仙沼沖(39°N)では平年よりも1～3°低く、雄勝沖(38°30'N)から亘理沖(38°N)にかけては平年並みとなっています。

100m深水温については、気仙沼沖(39°N)では平年よりも1～3℃高めとなっています。雄勝沖(38°30'N)から亘理沖(38°N)にかけては142°30'E付近で平年よりも高めとなっており、142°E以西及び143°E以东では平年よりも低めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]

水温鉛直断面図をみると、気仙沼沖合(39°N)・雄勝沖合(38°30'N)・亘理沖合(38°N)のいずれのラインについても、全般的に200m深までは等間隔の水温層を成しており、強い冷水の影響はみられません。[P2.水温鉛直断面図]

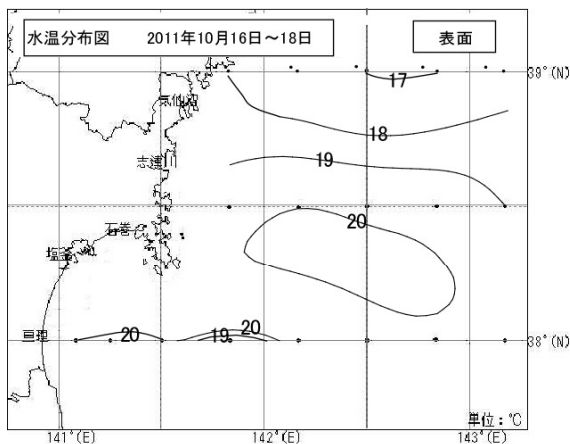
東北海域の表面水温の分布について、本県沿岸は19～20℃台の水温となっています。[P2.東北海域の海況図：(社)漁業情報サービスセンター]

10月下旬の定地水温は、江島で平年並となっています。なお、歌津と田代島の定置水温は休止中です。

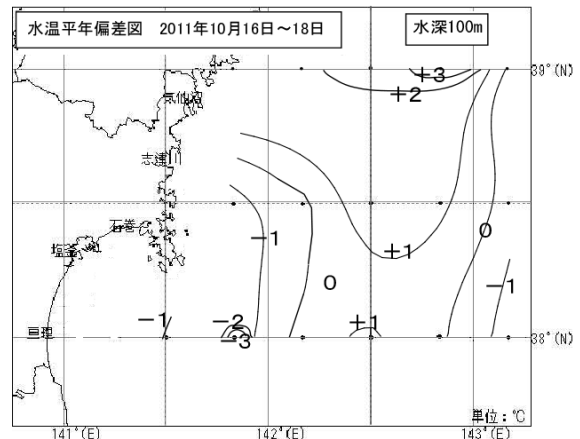
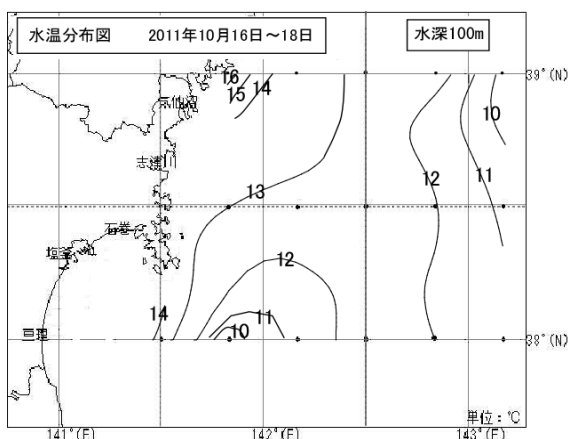
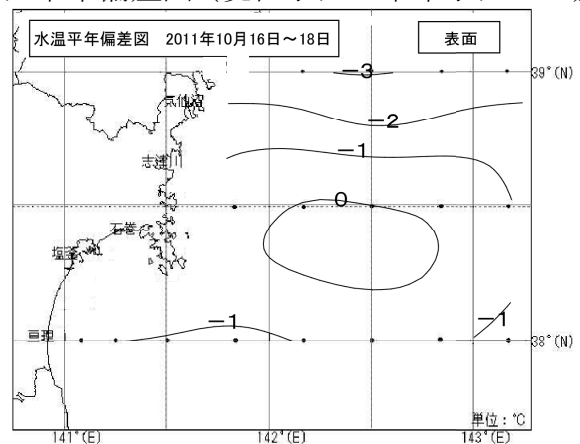
[P3.定地海洋観測結果]

底層水温について、前年同期は500mまでの観測でしたが、今回は1000mまで観測しています。[P3.底層水温図]

・水温水平分布図



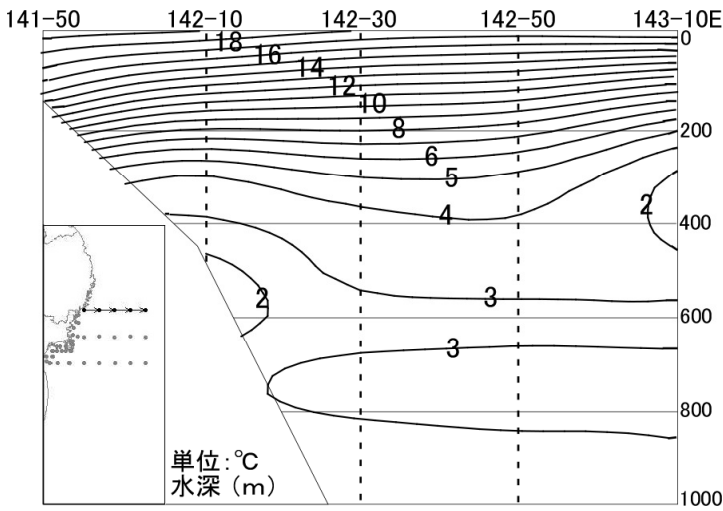
・水温平年偏差図(現在水温と平年水温との差)



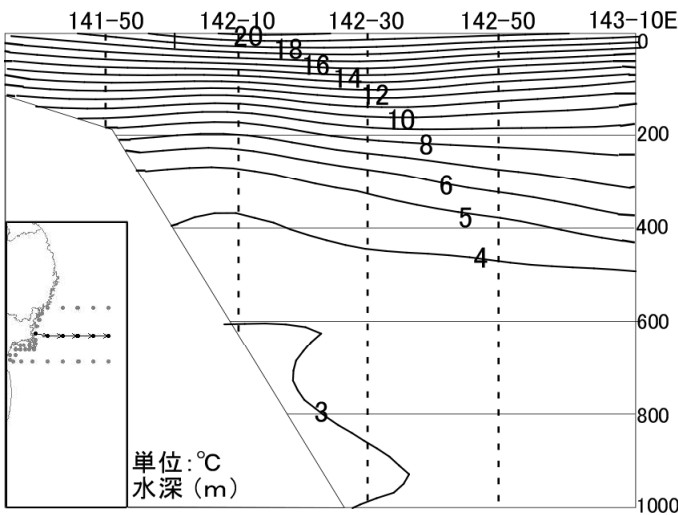
・水温鉛直断面図

・2011年10月17日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター

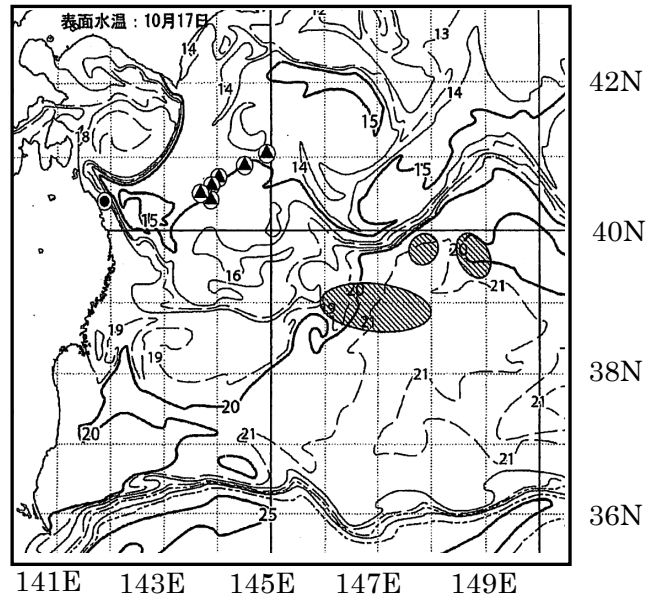
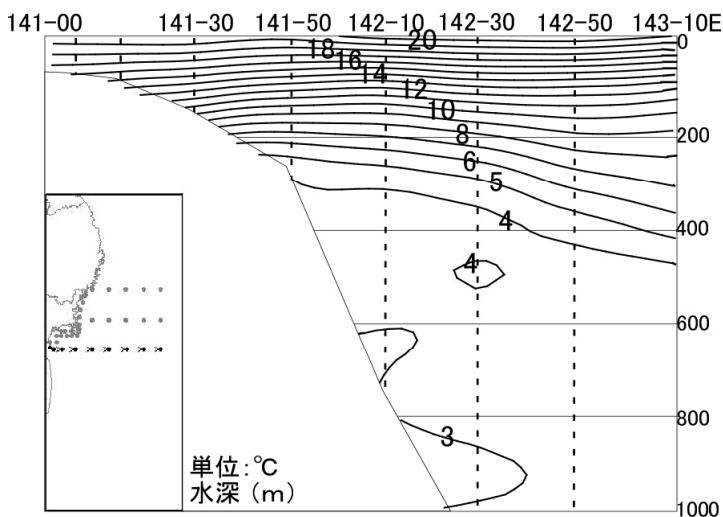
39° Nライン (気仙沼沖合ライン)






38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° Nライン (巨理沖合ライン)



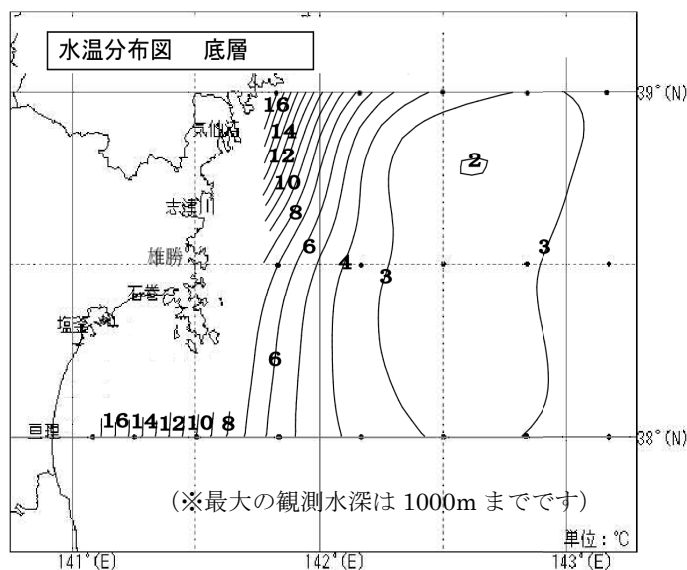
-  サンマ棒受網
-  大中型まき網漁場
-  カツオ竿釣り

・定地海洋観測結果 (°C)

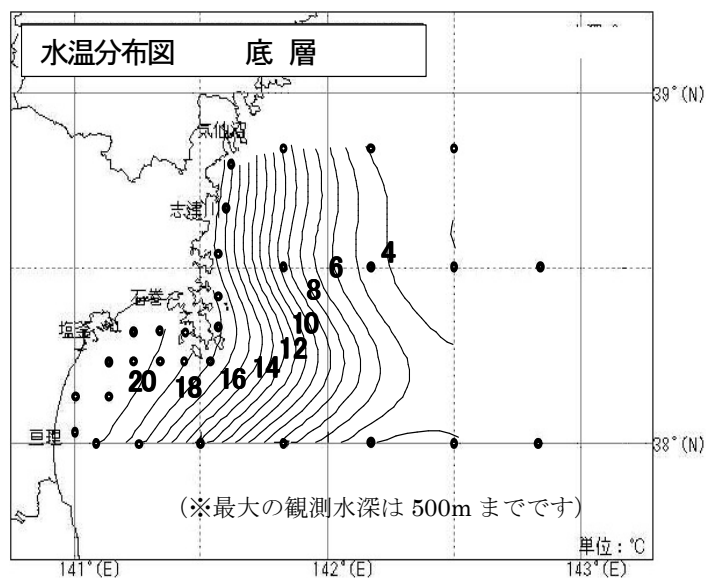
	10月下旬 (平年比)	平年差	前年差
歌津	観測中断中	-	-
江島	18.6 (平年並み)	0.0	-2.1
田代島	観測中断中	-	-

・底層水温図

・海底直上水温(2011年10月16~18日)



・昨年同期の底層水温(2010年10月25~29日)



2. 調査船運航状況

拓洋丸
船体修繕作業中

翠皓(東北大学から借用)

マルチスキャンソナーにより県沿岸200mまでの海底ガレキを調査中